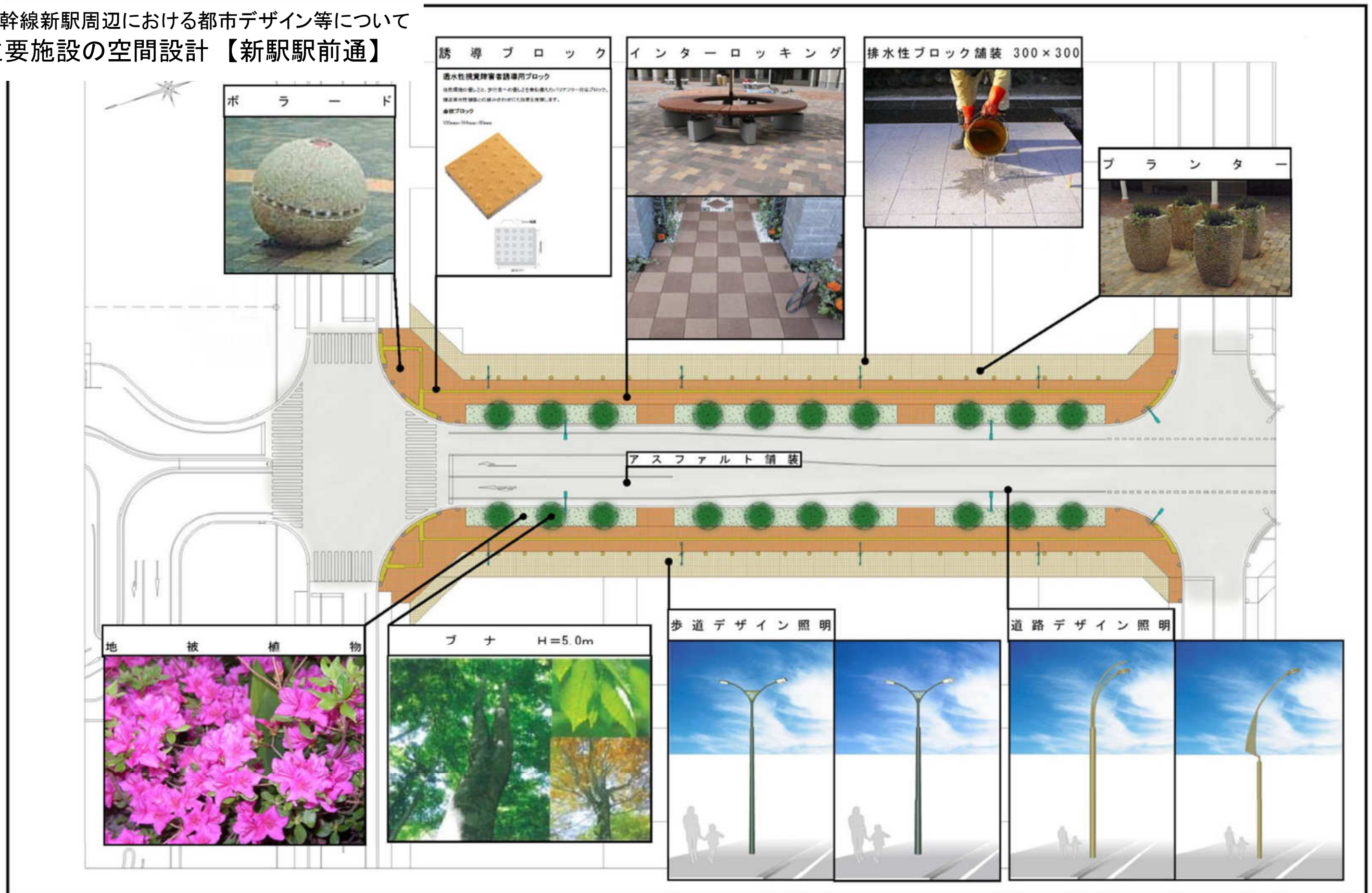
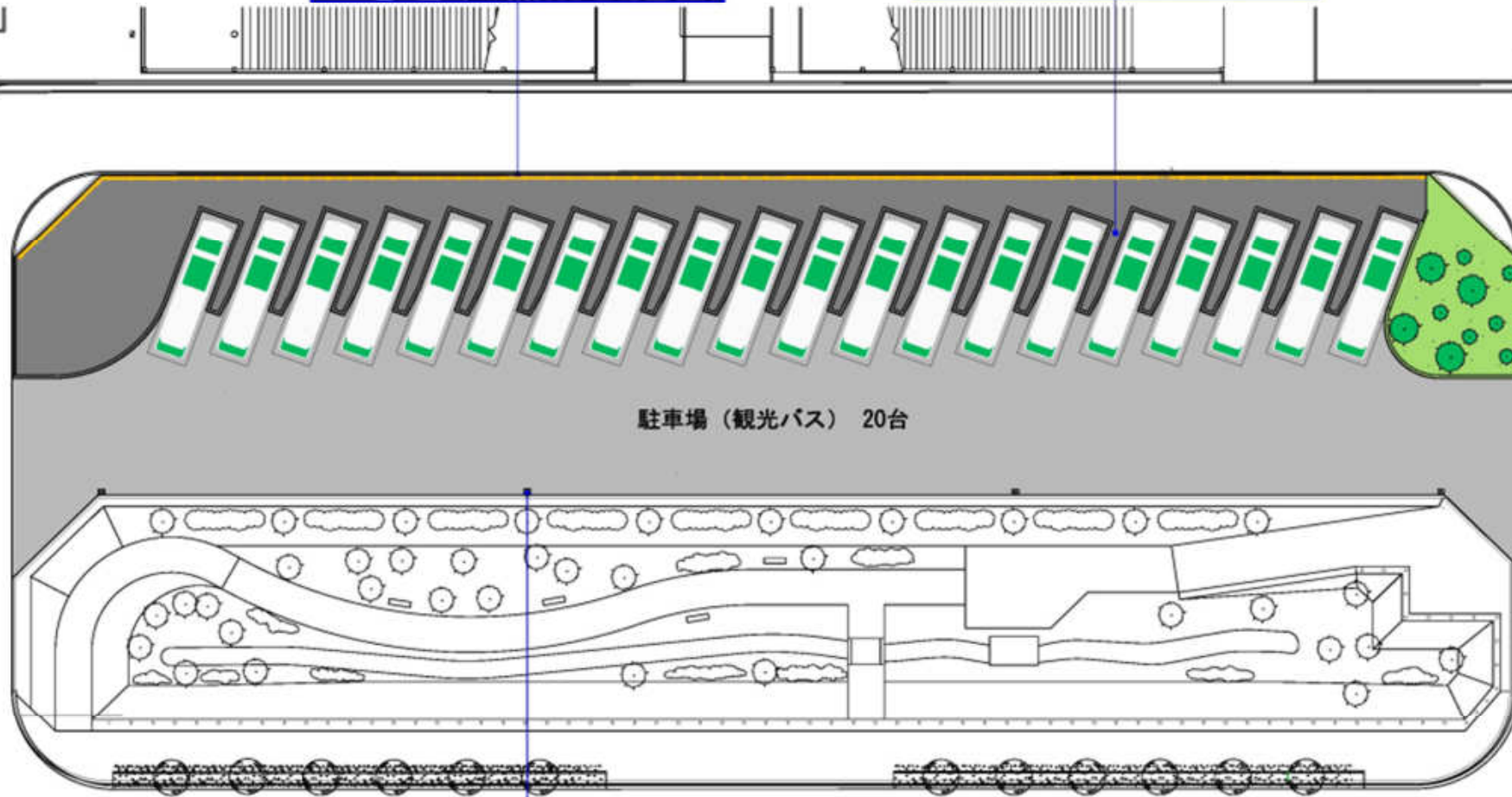


新幹線新駅周辺における都市デザイン等について
 主要施設の空間設計【新駅駅前通】



※写真はイメージを表すものであり、実際のデザインとは異なる場合があります。

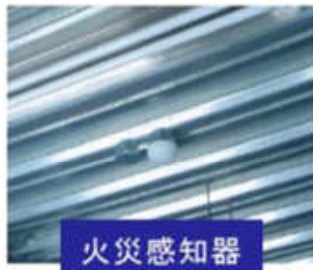
新幹線新駅周辺における都市デザイン等について
主要施設の空間設計【駐車場（観光バス）】



※写真はイメージを表すものであり、実際のデザインとは異なる場合があります。

新幹線新駅周辺における都市デザイン等について
 主要施設の空間設計【公共立体駐車場】

防火設備



火災感知器



移動式粉末消火設備

防犯設備



防犯カメラ

風雪対策



防雪ネット



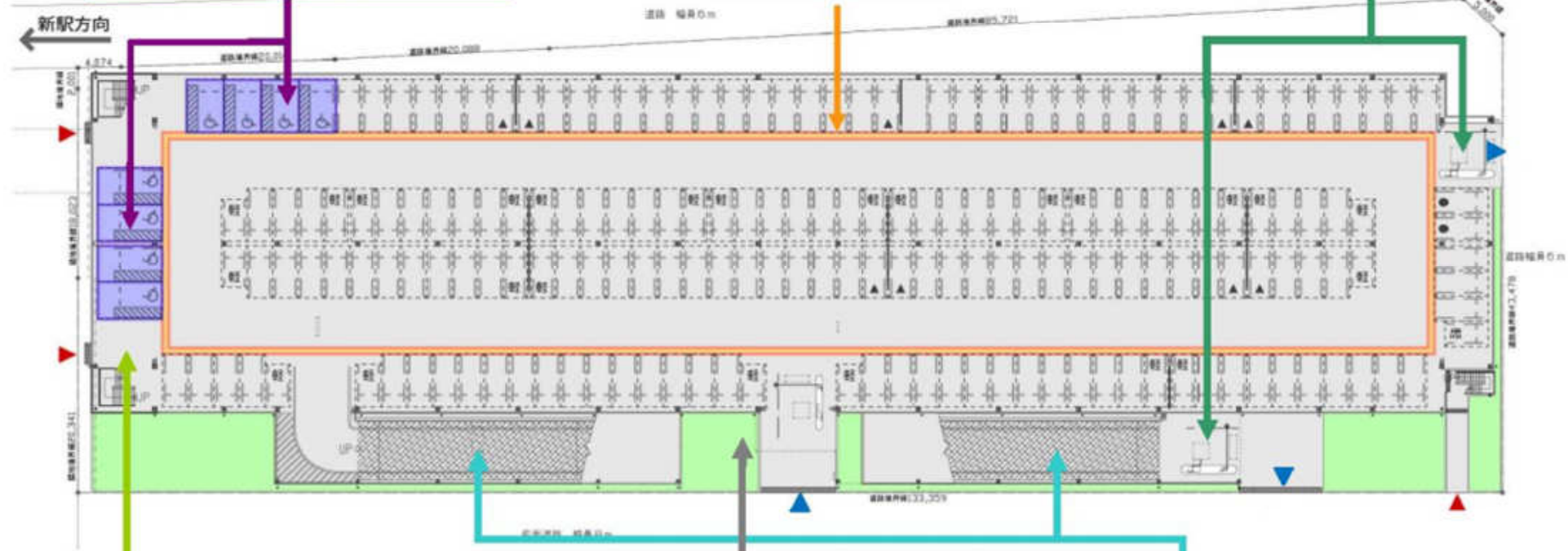
身障者用駐車スペース



歩行者通路



自動精算機



事前精算機

満空案内

冬期路面対策



ロードヒーティング



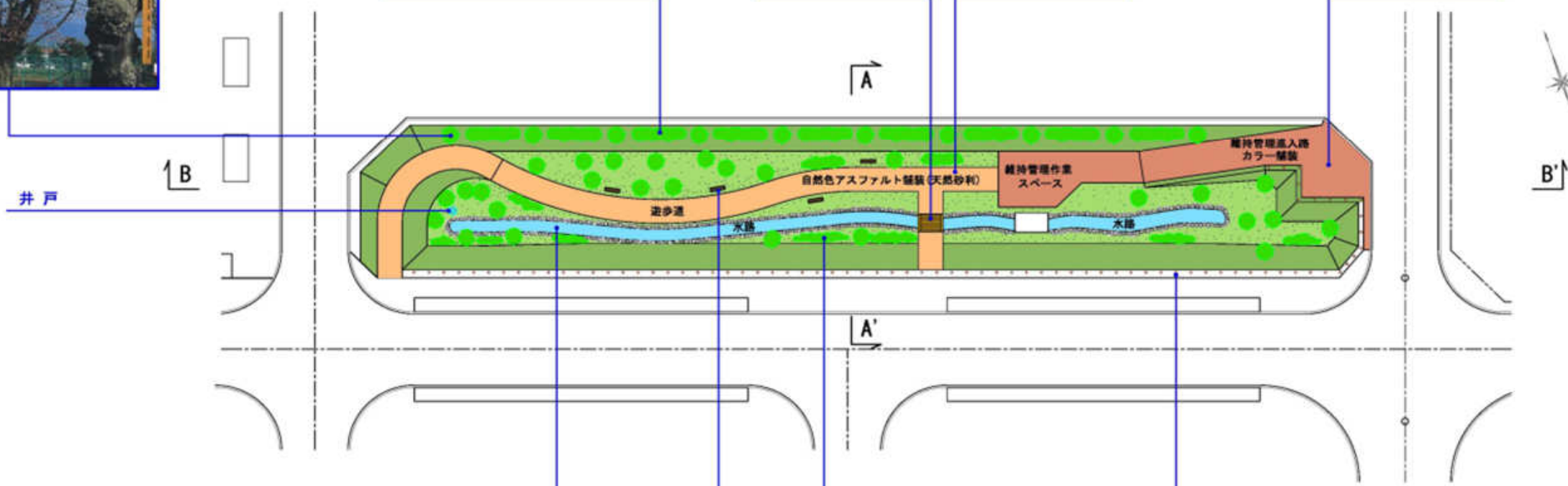
ロードグリップ

※写真はイメージを表すものであり、実際のデザインとは異なる場合があります。

新幹線新駅周辺における都市デザイン等について
主要施設の空間設計 【公共立体駐車場イメージパース図】

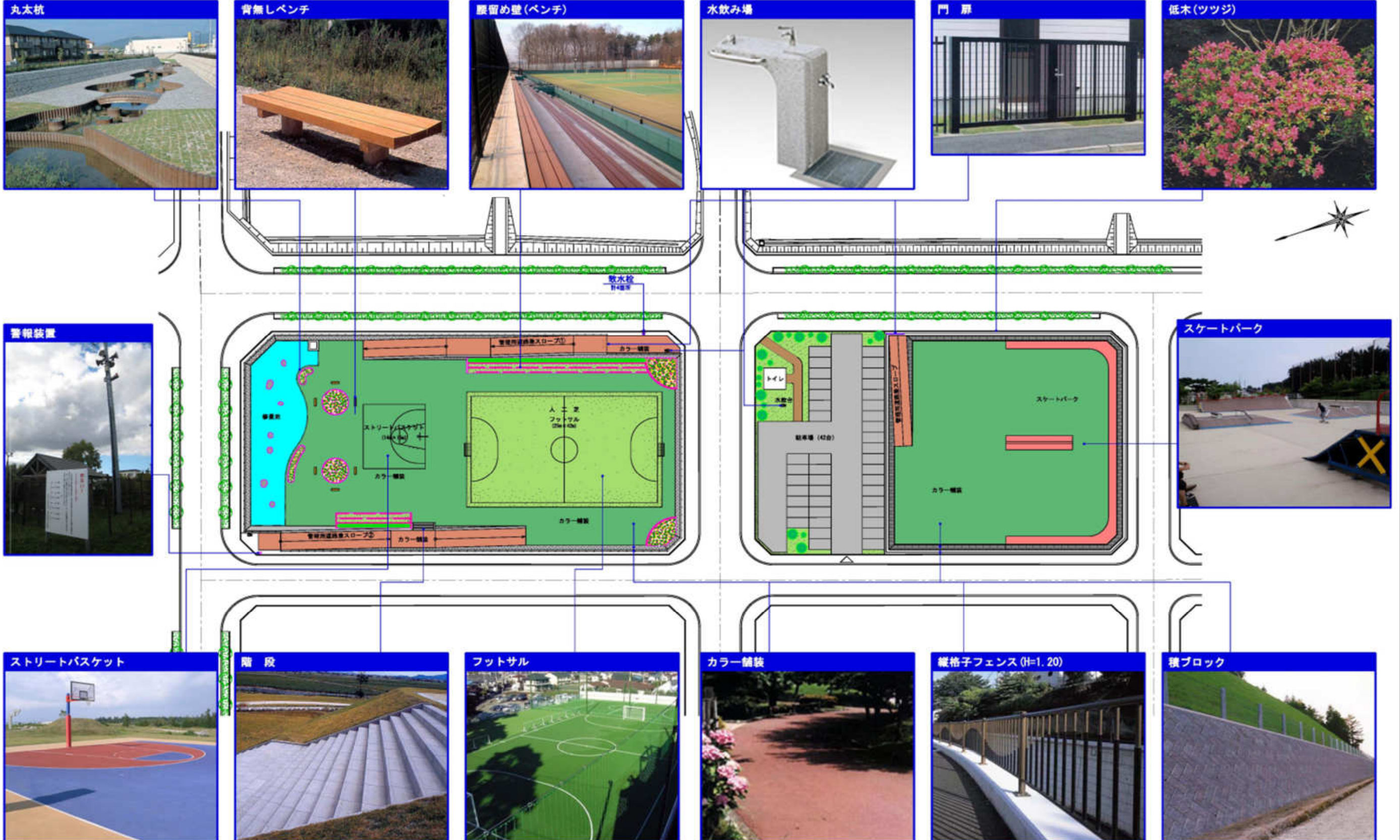


新幹線新駅周辺における都市デザイン等について 主要施設の空間設計【A-1調整池】



※写真はイメージを表すものであり、実際のデザインとは異なる場合があります。

新幹線新駅周辺における都市デザイン等について 主要施設の空間設計【A-2, B調整池】



※写真はイメージを表すものであり、実際のデザインとは異なる場合があります。

新幹線新駅駅舎のデザイン等について

新幹線新駅駅舎デザインコンセプト

自然と共に呼吸する モダンで温かみのある駅

豊かな自然に囲まれた北海道はじまりの地に、人と自然が互いに支え合いながら共存してきた開拓時代からの歴史や文化が感じられる地域づくりを、今の時代に活かし、次の時代へと引き継ぎ、訪れた人々をもうひとつのふるさと故郷のようなあたたかさで歓迎し、やさしさを包み込む、駅をイメージしている。

(補足説明)

『自然と共に呼吸する』という言葉で、北国のこれまでの人々の暮らしが周りの自然と仲良く共存しながら、エコロジーに配慮した社会であったことを感じ取れる駅であるイメージを表現している。

『モダン』という言葉は、現代を表象するという意味で、今の時代のあり方を指し示してこの時代をリードするモデル駅になるというイメージを表している。

『温かみのある駅』という言葉には、あたたかさ、やさしさとともに、北国の駅の安らぎと抱擁感を含んでいる。

新幹線新駅駅舎のデザイン等について

新幹線新駅駅舎デザイン案

自然と共に呼吸する モダンで温かみのある駅

(A案) “人々を温かく迎え入れる 開かれたエントランスの駅”



付帯意見

新幹線新駅の駅舎および新駅周辺主要施設の整備については、ほかの駅と同じようではなく、駅舎建設予定地の自然景観と調和する、北斗市の地域性を十分考慮することが望ましい。

1. 新駅の駅舎デザイン

駅舎の外壁構成などには地元の地域素材も付け加えて、駅舎のデザインをこの地にふさわしいテクスチャと自然景観と調和する色彩としていただきたい。

地域素材利用：フランス積み煉瓦造、道南木材など

地域の色彩：市の花（桜、マリーゴールド、むくげ）、マルメロの実、
煉瓦、四季折々の田園風景の色など

2. 新駅周辺主要施設

駅前物販施設の外観やテクスチャおよび色彩計画は、駅舎との一体感と調和が重要なので、十分配慮していただきたい。

公共立体駐車場の色彩に関しても、周辺の空間デザインとの調和が重要なので、十分配慮していただきたい。

北斗市新幹線新駅周辺空間デザイン審議会

会長 葦澤 憲吉